

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

『細胞内異常タンパク質の蓄積を起因とした 筋萎縮性側索硬化症(ALS)の網羅的遺伝子プロファイリング』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

2007年10月31日以降に、NCNP 病院および美原記念病院で筋萎縮性側索硬化症と診断された方

【研究期間】

2020年12月25日より2025年12月31日まで

【研究責任者】

神経研究所 神経薬理研究部 村松 里衣子

【試料・情報の利用目的及び利用方法】

本研究では、筋萎縮性側索硬化症 (ALS)を対象にして細胞内異常タンパク質の蓄積が引き起こす病態メカニズムの解明を目的にしています。異常タンパク質が蓄積する ALS 患者の凍結脳組織から網羅的かつ1細胞レベルの遺伝子発現解析を次世代シーケンサーや定量的PCRにより行うことでALSの新しい病態解明や治療標的となる分子の発見を目指します。NCNP ブレインバンクおよび美原記念病院で保管されているALSの凍結脳組織から解析し、次世代シーケンサーによる解読をマクロジェン・ジャパン株式会社に委託して実施していきます。

【利用又は提供する試料・情報等】

試料:凍結脳

情報等:診療録(年齢、性別、診断名)

提供する試料・情報の取得の方法

試料:NCNP ブレインバンクおよび美原記念病院で収集された試料

情報:カルテの診療録から入手

【共同研究機関】

美原記念病院 研究責任者 美原 盤

【共同研究機関以外の試料・情報を取り扱う機関】

マクロジェン・ジャパン株式会社 責任者 安光得

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 神経研究所

所属 神経薬理研究部 氏名 村松 里衣子

電話番号 042-346-1725

e-mail:muramatsu※ncnp.go.jp (「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml_rinrijimu※ncnp.go.jp (「※」を「@」に変更ください。)